

放課後子ども教室



簡単マジック教室・シャボン玉体験・体操教室 (東温市 北吉井小学校放課後子ども教室)

①【四国中央市】長津小学校放課後子ども教室(あんたれすKIDS)	32
②【新居浜市】プリンス&プリンセス講座	33
③【西条市】壬生川子ども教室	34
④【今治市】大西小学校放課後子ども教室	35
⑤【東温市】北吉井小学校放課後わくわく教室	36
⑥【伊予市】伊予小校区放課後子ども教室	37
⑦【松前町】北伊予小学校放課後子ども教室	38
⑧【砥部町】砥部っ子放課後子ども教室	39
⑨【久万高原町】子どもの居場所づくり教室	40
⑩【大洲市】平野放課後子ども教室	41
⑪【内子町】大瀬小学校放課後子ども教室	42
⑫【西予市】田之筋放課後子ども教室	43
⑬【宇和島市】美沼子ども教室	44
⑭【鬼北町】好藤地区放課後子ども教室	45
⑮【愛南町】柏子ども塾	46

長津小学校放課後子ども教室（あんたれすKIDS）【四国中央市】

～地域の子どもは地域で育てる～

◆活動の目的・理念

- 子どもたちに、様々な体験の機会を提供する。
- 子どもたちに地域の大人との関わりができ、安心できる環境をつくる。

活動場所	長津公民館		対象学校区名	長津小学校		子どもの平均参加人数	10 人/日	
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	日				児童クラブとの連携	児童クラブ無 連携無	
	土・日・休業日等	9 日	夏季休業含む月～日	9 : 00 ～ 12 : 00				
活動のべ日数 9 日	学習活動	日	スポーツ	日	文化芸術	日	体験活動	9 日
協働活動支援員のべ人数 1 人	人	人	人	人	人	人	交流活動	1 人
協働活動サポーターのべ人数	3 人	愛護班員、民生児童委員			ボランティアのべ人数		45 人	
参加者募集	各小学校を通じてチラシを配布 その都度募集		参加費用	1回500円		連携・協力 機関・団体	地域住民(利用グループ団体)	

取組の概要

<主な取組内容>

- 陶芸教室
自分の作りたい作品を、粘土から制作する。
- パン作り教室
手作りでパンやスープ、デザートを作る。
- 絵本の読み聞かせとお菓子作り教室(2回)
お菓子を焼いている間に、絵本の読み聞かせをする。
- 生花アレンジメント
クリスマスアレンジを作る。
- みかん狩り
地域のみかん畑でみかんの収穫体験をする。



(パン作り教室)

保護者の感想

- ・普段、学校で体験や経験ができない事ができるのは、本人も親も嬉しい。
- ・教室後に、家でどんな事をしたのかいろいろ話してくれるのはいい。

<特色ある取組>

- 陶芸教室で作った作品を公民館祭で展示して、地域の方に見てもらっている。また、活動状況も写真を掲示して、子ども教室の様子が分かるように紹介している。



(公民館祭での陶芸作品の展示)



(絵本の読み聞かせとお菓子作り)

事業を実施して

【成果】

- 体験学習が主なので、自分で経験することにより達成感がより自信へと繋がっている。
- 協働活動支援員を地域の方にお願しているの、顔見知りであることから、より交流が図れている。

【課題】

- ニーズに合わせた教室開催。(学習系の教室は募集をしても参加者が0名の場合もある。)
- サポーターの拡充ができず、現状は担当する利用グループ団体に依存している。

プリンス&プリンセス講座【新居浜市】

～感動と驚き！楽しさ・笑顔で地域の宝を育てよう～

◆活動の目的・理念

- 子どもの安全で安心な地域の居場所をつくる。
- 児童と地域住民が交流しながら、地域を愛する心を育む。
- 様々な体験活動を通して心豊かでたくましい子どもたちを育てる。

活動場所	惣開公民館		対象学校区名	惣開小学校		子どもの平均参加人数	57 人/日
開催日数	平日(授業日)	日		:	~	児童クラブ	一体型
曜日・時間	土・日・休業日等	15 日	夏季休業中の月~金	9 : 00	~ 14 : 00	との連携	のぞみクラブ
活動のべ日数	15 日	学習活動	4 日	スポーツ	日	文化芸術	4 日
協働活動支援員のべ人数	60 人	16 人	人	人	16 人	体験活動	5 日
						交流活動	1 日
							4 人
協働活動サポーターのべ人数	75 人	惣開校区まちづくり推進委員会		ボランティアのべ人数		99 人	惣開校区まちづくり推進委員会・PTA・他
参加者募集	小学校を通じてチラシ案内を配布		参加費用	無料		連携・協力機関・団体	惣開小PTA・惣開校区民児協・新居浜市社会福祉協議会

取組の概要

<主な取組内容>

● 多様な体験活動の実施

- ①パステルアート、②バスボム作り、③カルビー(食育教室)、④お手玉遊び、⑤たまごと楕円の積木遊び、⑥手話のはじめの一步から、⑦新居浜の美味しい水を子どもたちへ、(新居浜市水道局と下水道管理課コラボ)、⑧広瀬幸平と別子銅山の近代化、⑨川柳を楽しみましょう、⑩新居浜高専 LEDランタン作り、⑪新居浜市役所見学「バス移動」、⑫パティシエによるお菓子教室(2回)、⑬ポーセラーツ、⑭愛媛県総合科学博物館スライム作り



(カルビー(食育)教室)



(手話のはじめの一步教室)



(美味しい水を子ども達へ)



(お菓子教室)

児童の感想

- ・楽しい体験活動を通して、今まで話をした事がない人と会話できるようになり、友達が増えた。
- ・様々な体験ができて、毎年、新しい講座を楽しみにしている。

<特色ある取組>

● 地域のつながりを生かした体験活動

毎年、多様なステークホルダーと連携しながら固定された活動にならないようにアイデアを出して、クリエイティブに様々な体験活動を企画しており、企業にも参画を依頼している。また、保護者の協力が大きな力になっており、活動を通して地域の仲間や、様々な人と関わり繋がることのできる場所になっている。



(新居浜高専LEDランタン作り)



(スライム作り)

事業を実施して

【成果】

- 保護者と地域が、パートナーシップの関係を築き、取り組んだことにより、体験活動を心待ちにし、主体的に是非参加したいと思う姿が多く見られるようになった。顔と顔を突き合わせてでしか生まれない、「絆・信頼関係」により地域力が向上し、活動範囲が増えた。

【課題】

- 1,000人を超える申し込みがあり、希望に添えない場合がある。
- 中学生ボランティアの人数の増員が必要である。
- 出前講座の内容を事前に把握することが重要である。

壬生川子ども教室【西条市】

～地域の子どもは地域で育てる～

◆活動の目的・理念

- 児童が安全で安心して活動できる場所をつくる。
- 地域の指導者の下、交流を深める。
- 季節の行事や伝統行事を学び、子どもたちの好奇心や探究心を育成する。

活動場所	壬生川公民館		対象学校区名	壬生川小学校				子どもの平均 参加人数	28 人/日			
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	日	月・火・木		～		:	児童クラブ との連携	連携型 壬生川児童クラブ			
	土・日・休業日等	35 日	夏季休業中の月～金		10 : 00 ～ 11 : 30							
活動のべ日数 35 日	学習 活動	3 日	スポー ツ	9 日	文化 芸術	3 日	体験 活動	15 日	交流 活動	日 人	その他	5 日
協働活動支援員のべ 人数 66 人		3 人		20 人		3 人		30 人				10 人
協働活動サポー ターのべ人数	120 人		PTA会員、愛護班員、漁 業、教員OB			ボランティア のべ人数		50 人		中・高校生、愛護班員、 防災士、栄養推進員		
参加者募集	各小学校を通じてチラシを配布、 行事によってはその都度募集			参加費用	1回100円		連携・協力 機関・団体	PTA、壬生川公民館、婦人 会、老人クラブ				

取組の概要

<主な取組内容>

- 工作、料理などの体験活動
季節に合った工作、料理をする。
- 季節の行事や伝統行事の推進
季節に合ったイベントや茶道を体験する。
- スポーツ推進員による軽スポーツ
ドッジボールや縄とびを異学年で行う。
- 英語教室
先生に英語を教わる。
- 防災士による防災教室

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	～	
木	～	
金	～	
土	9:30 ~ 11:30	スポーツ、工作、料理、英語、防災キッズ

児童の感想

- ・おかし作りが楽しいです。自分で作って食べるのはとてもおいしいです。
- ・押し花教室では、カレンダーや年賀状を作りました。楽しかったです。
- ・防災キッズで、町たんけんが面白かったです。危険な所が分かりました。
- ・スポーツで、サッカーや、ドッジボールがみんなでできて楽しいです。
- ・カレー作りでは、おとなの人がいろいろ教えてくれておいしくできました。
- ・子ども教室に行くといろんなことができて楽しいです。



(防災キッズ(危険箇所探検))

<特色ある取組>

- 毎週の活動が異なる。
指導者が週ごとの活動内容を考えて準備を行う。
- 体育館の利用
指導者と一緒に身体を動かして、楽しく体力向上を目指す。
- 飽きない学習活動
子どもたちの目線で考えて、楽しく学習してもらえるように工夫する。
- 公民館の文化祭に出展して、活動報告をしている。



(押花教室(カレンダー作り))

事業を実施して

【成果】

- 児童が自発的に活動したり、工夫したり、協力したりできるようになった。
- 異なる学年の子どもたちやボランティアの人と交流できるよさがある。

【課題】

- 高学年が低学年の面倒をみるなど、参加児童の行き帰りの安全確保対策を考える必要がある。
- 地域ボランティアの新しい人材確保に向けて、声掛け等で人材を発掘する。

大西小学校放課後子ども教室【今治市】

～地域で育む子育て子育ての輪～

◆活動の目的・理念

- 気軽に集い、安心して過ごせる子どもの居場所づくり
- 創造豊かな遊びや体験を通じた健全育成
- 地域で行う子育ての応援活動

活動場所	輪い和い(旧大西幼稚園)			対象学校区名		大西小学校					平均参加人数		24人	
開催日数 曜日・時間	土曜日		47日					13：00～17：00		児童クラブ		連携型		
	休業日		10日		夏季休業中の月～金			8：30～11：30		との連携		大西小学校児童クラブ		
活動のべ日数 130日	学習活動	54日	スポーツ	1日	文化芸術	25日	体験活動	6日	交流活動	1日	その他	43日		
協働活動支援員のべ人数 234人		94人		5人		25人		38人		10人		62人		
協働活動サポーターのべ人数	121人			元今治市職員、NPO等関係者、地域住民				ボランティアのべ人数		46人		婦人会、ともしび会		
参加者募集	小学校を通じてチラシを配布 行事によっては、その都度募集				参加費用		材料費等が要る時は、その都度徴収		連携・協力機関・団体		大西小、大西町婦人会、菊間児童館、大西町社会福祉協議会			

取組の概要

<主な取組内容>

● にここ教室

作って遊ぶ、手芸、英語遊び、茶道・華道、木版画
囲碁、習字、星空観察、夏休み学習学習

● 伝統文化や体験を大切に活動

- ◇ 相撲大会、たのもさん作り、しめ縄作りなど季節に合わせた活動
- ◇ 米作り(田植え、草取り、稲刈り、脱穀、竹筒炊飯)プロジェクト

● 異年齢・住民交流活動

- ◇ 「輪い和い親子広場」に来ている0～3歳児とのふれあい交流
- ◇ 「輪い和い子ども夏祭り」で、出店やパフォーマンスの披露などを通しての住民交流

● 子どもの力が発揮できる自由遊び

廃材利用の物作りや大工ごっこ、スポーツ、外遊び、室内遊び

	時間帯	活動内容
月	8:30～11:30	
火	8:30～11:30	
水	8:30～11:30	夏休み学習教室
木	8:30～11:30	
金	8:30～11:30	
土	13:00～17:00	にここ教室、自由遊び



(たのもさん作り)



(天体望遠鏡による星空観察)

児童の感想

- ・学校や家ではできない貴重な体験ができ、にここ教室では、先生にわかりやすく教えてもらうので、いろんなことが上達してうれしい。
- ・道具や遊びがそろっているので、楽しい活動がたくさんできる。

<特色ある取組>

● 米作りプロジェクト

昔ながらの方法で、田植えから竹筒炊飯まで、一連した活動を行っている。子どもたちは、手作業による田植え、草取り、鎌での稲刈、足踏み式脱穀機や唐箕を使っての脱穀、薪割、火起こしから竹筒炊飯をしている。そして、お世話になった方々や友達にふるまって、共に収穫の喜びを味わい、昔の人の米作りの工夫や苦勞を身をもって体験している。



(舟車で草取り)



(竹筒炊飯)

事業を実施して

【成果】

- にここ教室や米作りでは、きめ細やかな指導で充実した活動ができ、子どもにも保護者にも喜ばれている。
- イベントの精選の一つとして相撲大会を夏祭りで行ったところ、大勢の参加者と応援で盛況であった。

【課題】

- にここ教室の人気の高いので、次年度はさらに新しい教室を開き、要望に応じていきたい。
- 親子一緒に活動する姿は微笑ましく、作業効果も上がる。保護者の参加が増えるように、呼びかけ等を工夫したい。

北吉井小学校放課後わくわく教室【東温市】

～豊かな放課後で、体験・経験・遊び・友達づくり～

◆活動の目的・理念

- 放課後における子どもたちの安全・安心な活動場所を確保する。
- 豊かな体験・交流活動を充実させ、豊かな人間性を育む。

活動場所	北吉井小学校、いわがらこども館		対象学校区名	北吉井小学校		子どもの平均参加人数	50 人/日	
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	16 日	第2・4水曜日	15 : 00 ~ 17 : 00		児童クラブとの連携	連携無	
土・日・休業日等		日						
活動のべ日数 16 日	学習活動	日	スポーツ	4 日	文化芸術	日	体験活動	9 日
協働活動支援員のべ人数 0 人	人		人		人		交流活動	2 日
							その他	1 日
協働活動サポーターのべ人数	6 人	教員OB、地域ボランティア			ボランティアのべ人数		50 人	老人クラブ、地域おこし協力隊、地域ボランティア
参加者募集	年度初めに各小学校を通じてチラシを配布し受講生を募集			参加費用	無料		連携・協力機関・団体	老人クラブ

取組の概要

<主な取組内容>

● 演劇で遊ぼう

東温市を拠点に活動する劇団「東温市民劇団」を講師に招き、演劇の手法を使って体を動かし、コミュニケーションを図る遊びやゲームを行いました。

● フットサル教室

総合型スポーツクラブの「川内さくらクラブ」を講師に招き、ボールを使った運動などを行いました。

● ペットボトルロケットを作って飛ばしてみよう！

1.5ℓペットボトル3本を使って、ペットボトルロケットを作り、実際に発射台から飛ばしました。(2回シリーズで実施)

● 地域の先輩と交流しよう！

校区内の老人クラブの皆さんと、輪投げをしたり、ゲームをしたりしながら交流しました。

児童の感想

- ・ペットボトルロケットが、50mくらいまっすぐ飛んで感動した！
- ・2週間に1回のペースだけど、毎回とても楽しみにしている。

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	15:00～17:00	放課後わくわく教室
木	～	
金	～	
土	～	



(体操教室の様子)



(巨大シャボン玉体験の様子)

<特色ある取組>

● 地域おこし協力隊

東温市には、10人の地域おこし協力隊がいる。「チョークアート教室」や「マジック教室」「演劇ワークショップ」など、それぞれの特技を生かした講座を何度か開催していただいた。子どもたちに好評だったことから、来年度も様々な活動を取り入れていく予定である。



(かんたんマジック教室の様子)

事業を実施して

【成果】

- 1年生から5年生までの異学年での活動の中で、上の学年が、下の学年をの面倒を見るなど、心の成長が見られた。
- 多様な大人、多様なジャンルとの関わりを通じて、様々な体験活動ができた。

【課題】

- さまざまな体験活動を中心に実施しているが、今後は、防災や環境など、学習テーマを決めての活動を広げていく。
- 参加人数が多いため、全員に目が届きにくいので、協力者の人数確保が必要である。

伊予小校区放課後子ども教室【伊予市】

～地域で育む子どもの居場所～

◆活動の目的・理念

- 放課後において、子どもの安全で安心な居場所をつくる。
- 地域の文化に触れる機会を持ち、地域住民との交流を図る。
- 地域の人々や異年齢の子どもとの交流を通して、コミュニケーション能力を高める。

活動場所	伊予小学校		対象学校区名	伊予小学校				子どもの平均 参加人数		16 人/日		
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	77 日	水・金		放課後 ～ 17 : 30			児童クラブ	連携型			
	土・日・休業日等	日	夏季休業中の月～金		: ~ :			との連携	南伊予児童クラブ			
活動のべ日数 77 日	学習 活動	9 日	スポー ツ	8 日	文化 芸術	21 日	体験 活動	15 日	交流 活動	5 日	その他	19 日
協働活動支援員のべ 人数 154 人		20 人		16 人		45 人		30 人		12 人		31 人
協働活動サポー ターのべ人数	120 人		PTA会員、教員OB			ボランティア のべ人数		25 人		愛護班員、地域住民		
参加者募集	小学校を通じて申込書を配布			参加費用	実費・保険料		連携・協力 機関・団体	伊予小学校、上野地区公民館				

取組の概要

<主な取組内容>

- 宿題・予習・復習などの学習活動
- スポーツ活動
・バドミントン、ドッジボールなど
- 文化・芸術活動
・茶道、フラワーアレンジ、けん玉など
- 体験活動
・野菜づくり、しゃぼん玉、トールペイントなど

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	15:15～17:30	学習活動、体験活動、スポーツ活動ほか
木	～	
金	16:00～17:30	学習活動、体験活動、スポーツ活動ほか
土	～	



(バドミントン)



(けん玉)



(しゃぼん玉)

<特色ある取組>

●泥団子づくりにチャレンジ

活動ボランティアの講師の方をお招きし、泥団子づくりに挑戦した。子どもたちは土に水を加えて混ぜる段階から苦戦していたが、泥団子が光りだすと夢中になり、熱心に取り組んでいた。子ども教室での様々な体験は、子どもたちの好奇心に良い刺激になっていると感じられ、これからも多種多様な取組を行っていききたい。



(泥団子づくり)

事業を実施して

【成果】

- 近隣に住む指導者の協力により、子どもたちは、学校の授業とは異なる様々な体験ができ、楽しい居場所づくりができています。
- 異年齢の子どもや指導者との活動を通して、コミュニケーション能力が高まっている。

【課題】

- 児童クラブの教室が近くにあるため、年数回、交流活動を行なっているが、多種多様な活動を多くの子どもたちに体験してもらうため、一緒に活動する機会を増やしつつ、より一層交流を深めていきたい。

北伊予小学校放課後子ども教室【松前町】

～地域社会で心豊かなたくましい子どもたちを育てよう～

◆活動の目的・理念

- 放課後における子どもたちの安全・安心な活動拠点を設ける。
- 地域の支援(推進員・サポーター等)を得ながら、学習活動、スポーツ・文化体験活動、地域住民との交流活動等を通して、地域社会において心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

活動場所	松前町東公民館・放課後小学校・地域スポット			対象学校区名	北伊予小学校					平均参加人数	31人/日		
開催日数 曜日・時間	平日(授業日) 土・日・休業日等		20日	金曜日		14：30～16：30		児童クラブ との連携		連携型 北伊予小学校放課後児童クラブ			
活動のべ日数 20日	学習活動	2日	スポーツ	3日	文化芸術	4日	体験活動	8日	交流活動	1日	その他	2日	
協働活動推進員のべ人数 20人		2人		3人		4人		8人		1人		2人	
協働活動サポーターのべ人数	148人		小PTA、民生児童委員、教員OB、地域住民 外				ボランティアのべ人数		10人		老人クラブ		
参加者募集	小学校を通じて募集チラシを配布				参加費用	無料		連携・協力機関・団体	放課後児ク、小PTA、公民館、老人クラブ、公民館サークル				

取組の概要

<主な取組内容>

- 防災を学ぼう！
おにぎり作り(災害時用)、子どもにもできる防災
- 昔の遊びを楽しもう！
自作の凧で、凧揚げをする
- 日本の伝統・文化・芸能を体験しよう！
お茶教室、伊予万歳、地域行事(亥の子の話)、
俳句づくり、囲碁教室
- 情操面の育成に配慮した活動内容！
リズム遊び、人権紙しばい、グラウンドゴルフ、軽スポーツ、
ホッケー体験教室、手品、シャボン玉づくり
- おやつ作りを楽しもう(交流教室)！
おやつ作り

児童の感想

- ・凧作りは、組み立てるのが、難しかった。
- ・凧揚げは、凧を高く揚げるが大変だったが、揚がった時は、とてもうれしかった。



(運動場に凧が高～く、揚がったよ!!)



(凧を自分たちで作ってみよう)

<特色ある取組>

● おにぎり作り(災害時用)子どもができる防災

(日本赤十字社愛媛県支部、伊予地区更生保護女性会北伊予支部)

日本赤十字社愛媛県支部職員及び伊予地区更生保護女性会北伊予支部の皆様方を講師に迎え、保護者が参加して、おにぎり作り(災害時用)を体験した。その後、日本赤十字社愛媛支部職員が地震から命を守る方法等をスクリーンを使いながら説明を行い、保護者と子ども達は、真剣に聞いていた。最後に、子どもたちは保護者の作った愛情のこもったおにぎりをほお張りながら食べていた。みんなおにぎりは美味しかったかな？



事業を実施して

【成果】

- 学校・公民館・地域の指導者やボランティア等の相互理解と連携が深まり協力体制が確立している。
- 活動後のアンケートでは、体験活動の良し悪しを率直に書いてあり、また参加したいという児童が多い。
- 異年齢交流による人間関係づくりも良好である。

【課題】

- 地域の活動推進員や活動サポーター(安全管理員)の高齢化が進んでいるため、拡充を図る必要がある。
- 活動内容の見直しについてマンネリ化しないよう新たな体験活動の検討と、その指導者の開拓が必要である。

砥部っ子放課後子ども教室【砥部町】

～様々な体験を通して子どもたちは成長する～

◆活動の目的・理念

- 様々な講師による、様々な体験を通して社会性を身に付ける。
- 異学年の縦割り班での活動で、助け合いながら仲良く活動する。
- たくさんの人に関わっていただくことで、子どもを中心とした学校・家庭・地域の連携を目指す。

活動場所	砥部小学校			対象学校区名		砥部小学校				子どもの平均参加人数		17人/日	
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)		36日	水曜日			15 : 15 ~ 16 : 30			児童クラブとの連携	一体型 砥部小学校放課後児童クラブ		
	土・日・休業日等		日				: ~ :						
活動のべ日数 36日	学習活動	2日	スポーツ	6日	文化芸術	4日	体験活動	21日	交流活動	3日	その他	日	
協働活動支援員のべ人数 36人		2人		6人		4人		21人		3人		人	
協働活動サポーターのべ人数	79人		NPOスタッフ				ボランティアのべ人数		5人		民生児童委員・中学生		
参加者募集	小学校を通じてチラシを配布、年間登録制				参加費用	材料費 年間1,500円		連携・協力 機関・団体	砥部町社会福祉協議会、NPO子育て支援団体ほか				

取組の概要

<主な取組内容>

● スポーツ

- ・タグラグビーにチャレンジ
- ・バスケットにチャレンジ
- ・バレーにチャレンジ

● やってみよう！

- ・表現ワークショップ
- ・和太鼓体験
- ・ボーイスカウトがやってくる

● 作ってみよう！

- ・竹ぼっくり作り
- ・砥部焼絵付け体験
- ・スクラップブック作り

● 地域の先生に学ぼう！

- ・応急救護(砥部消防署)
- ・社協さんと遊ぼう(社会福祉協議会)
- ・麻生児童館がやってくる(麻生児童館)

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	15:15～16:30	学習活動、体験活動ほか
木	～	
金	～	
土	～	



(砥部焼絵付け体験)

<特色ある取組>

● 地域の方が講師として参加

様々な特技をもつ地域の方々に講師として参加することで、異世代交流にもなり、毎年依頼することで交流を深めたり、つながりを持ったりすることができている。

● 「放課後子どもまつり」の開催

児童クラブとの連携を図るため、コラボした企画の「放課後子どもまつり」なども行っている。



(砥部焼絵付け体験)

事業を実施して

【成果】

- 体験活動を通して、異学年との交流が深まった。
- 様々な体験を通して、主体的に学ぶ姿勢や、仲間と協力することを身に付けることができた。

【課題】

- 今後も地域の方々の協力を得て、ボランティアとして参加して下さる方を増やすとともに、地域の方が子どもたちと関わる機会を増やし、交流の場となるよう努めたい。
- 新たな講師の発掘や、学習プログラム内容の検討が必要である。

子どもの居場所づくり教室【久万高原町】

～すべての子ども、地域の方が心地よく過ごせる居場所づくり～

◆活動の目的・理念

- 放課後や週末等に子どもたちが安心して、健やかに過ごすことのできる居場所をつくる。
- 子どもたちの適切な遊びや生活の場を確保したり、地域の方々の参画を得ながら学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取組を実施したりする。

活動場所	児童館(NIKONIKO館)、 近隣公園、地域の施設		対象区名		明神小、久万小、畑野川小、直瀬 小、父二峰小、美川小、仕七川小、 柳谷小、面河小				平均参加 人数	10人		
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	244日	月～金			14：30～17：30			児童クラブ	連携型		
	土・日・休業日等	49日	夏季休業中の月～金			9：00～17：00			との連携	久万高原町放課後児童クラブ		
活動のべ日数 334日	学習 活動	202日	スポー ツ	40日	文化 芸術	日 人	体験 活動	44日	交流 活動	8日	その他	40日
協働活動支援員のべ 人数 660人		404人		80人				人		88人		8人
協働活動サポー ターのべ人数	35人		児童厚生員				ボランティア のべ人数		60人		大学生、婦人会員、愛護 班員、老人クラブ、高校生	
参加者募集	育和会だよりを配布 イベントによっては事前申し込み必要				参加費用	無料 (イベントによっては有料)		連携・協力 機関・団体	地域ボランティア・婦人会・公民 館・高校生			

取組の概要

<主な取組内容>

● クラフトコーナー

いつでも工作が楽しめるように、スペースを確保

● カルチャレンジャー

地域の方を講師に迎え、普段できない遊びにチャレンジ！

● 笛ヶ滝Day

地域の公園で野球をしたり、児童館周辺を散歩したりして
自然に親しむ

● 夏休みの取組

地域の方にお越しいただき、お手玉やディスコンなど楽し
みます。学生や社会人ボランティア、園児、子育て世代の
親子との交流も積極的に行っています。

児童の感想

- ・花育キッズでは、友だちと一緒に作ることが楽しい。また、出来上がりをみんなに褒め
てもらい、うれしい。作品は、家で大切に飾っている。
- ・おかしやさん(駄菓子子の販売)に来て、友だちと一緒に食べながら、おしゃべりできる
ことが楽しい。
- ・子どもワークショップでいろいろな道具の使い方を教えてもらい、いい経験になった。
- ・色々な活動を続けてほしい。

	時間帯	活動内容
月	14:30～17:00	クラフトコーナー(月～土)
火	14:30～17:00	自由遊び
水	15:00～17:00	笛ヶ滝Day・フラダンス・パワーキッズ
木	14:30～17:00	おかしやさん
金	14:30～17:00	自由遊び・勉強
土	9:00～17:00	Cookドウドウル・こっとなコットン・カル チャレンジャー・花育キッズ



(花となかよく！花育キッズ)
カルチャレンジャー

<特色ある取組>

● クラブ活動

- ・第1土曜日… こっとなコットン(針と糸を使って、可愛い小物を作ります)
- ・第2土曜日… Cookドウドウル(美味しいスイーツを作ります)
- ・第2・4水曜日… フラダンス (講師の先生を招き、町内の小学生が集まります)
- ・第1水曜日… パワーキッズ (講師の先生を招き、バランスゲームや運動遊びを行います)
- ・毎週木曜日… おかしやさん (どなたでもどうぞ！駄菓子子の販売。赤いのれんが目印です)
- ・活動不定期… 遊友団 ジュニアボランティア活動

(地域との交流、いろいろな事に只今挑戦中)

- ・年間数回… 花育キッズ・レクリエーション・おはなし会・パソコン教室・ワークショップ
(講師の先生を招いて、楽しい活動を行います)



(高齢者との交流(お宮掃除))
遊友団ジュニアボランティアグループ

事業を実施して

【成果】

- 地域への広報活動を積極的に継続したことによって、参加者の利用の幅が広がった。また、様々な機関と連携・協働することにより、幅広い年齢層の人と交流活動を行うことができた。
- 交流活動を通して、お互いを尊重し合うことで、いたわりの心、思いやりの心を育むことができた。

【課題】

- 児童館(NIKO NIKO館)の限られた時間の中で、ニーズを捉えて計画的に実施していく。
- 三世交代の場所として、NIKONIKO館を地域に知ってもらい、子どもたちが主役になれる活動を広げ、個人の自信につなげていきたい。

平野放課後子ども教室【大洲市】

～地域の中で、心豊かなたくましい子どもを育てよう～

◆活動の目的・理念

- 放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を提供する。
- 授業以外の学習や体験活動を実施する。
- 異年齢の子どもたちの交流や、地域の大人との交流を通じて、地域の中で心豊かなたくましい子どもを育む。

活動場所	平野小学校			対象学校区名	平野小学校				子どもの平均 参加人数	18 人/日		
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)		19 日	第2・第4水曜日		15 : 30 ~ 16 : 30		児童クラブ との連携	一体型			
	土・日・休業日等		2 日	夏季休業中の水曜日		9 : 00 ~ 12 : 00			平野放課後児童クラブ			
活動のべ日数 21 日	学習 活動	日	スポー ツ	5 日	文化 芸術	13 日	体験 活動	1 日	交流 活動	1 日	その他	1 日
協働活動支援員のべ 人数 39 人		人		11 人		22 人		2 人		2 人		2 人
協働活動サポ ーターのべ人数	21 人		PTA会員、愛護班員、民生委員・ 児童委員、教員OB			ボランティア のべ人数		5 人		大学生、婦人会員、愛 護班員、老人クラブ		
参加者募集	各小学校を通じてチラシを配布 行事によってはその都度募集				参加費用	保険料800円のみ		連携・協力 機関・団体	平野小学校、平野小PTA及びO B、平野自治会			

取組の概要

<主な取組内容>

- 俳句を作ろう！(習字)
俳句作りを基礎から楽しみながら学習する。
作った俳句を短冊に書く。(習字)
- バランスボールで遊ぼう！
遊びながら平衡感覚や柔軟性を養う。
きびきびとした行動をする。
- 音楽(楽器にふれよう)
いろいろな楽器に触れ合いながら、
音楽の楽しさを知る。後に発表会をしたい。



(俳句作り)



(音楽)



(バランスボール)

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	15:30 ~ 16:30	俳句・習字・バランスボール・音楽
木	～	
金	～	
土	～	

児童の様子

- ・俳句作りのコツをつかんだようで、毎回、素晴らしい作品ができています。(佛教大学小学生俳句大賞に応募した)
- ・バランスボールが大好きで、遊び感覚だが、その中でも規律ある行動を学んでいる。
- ・鍵盤ハーモニカで練習して、本番は3人1組でピアノを弾くという体験をした。楽器に触れることを楽しみながらできている。

<特色ある取組>

● 多彩なプログラム

毎月、第2水曜日が俳句、第4水曜日がバランスボールか音楽という多彩なプログラムを準備している。その指導員が全て地区の住民であるという恵まれた環境にあり、子どもたちは毎回楽しく取り組んでいる。

この夏は西日本豪雨による災害の影響で、放課後子ども教室も休みにになったが、協働活動支援員の協力のおかげで、8月に時間数を増やして対応できた。その際に、高学年は習字をすることができた。



(夏休みの習字教室)

事業を実施して

【成果】

- 子どもたちは毎回楽しく参加していて、ほぼ90%の出席率である。
- 多彩なプログラムで、飽きることなくできている。来年度は月3回に増やす予定。
- 地域の人材が有効に活用できている。

【課題】

- 協働活動サポーターを増やしたい。
- この夏の災害を通して、災害時の対応を再確認しておく必要があると感じた。協働活動支援員等と、保護者との連携が不可欠である。

大瀬小学校放課後子ども教室【内子町】

～地域の子どもは地域で育てる（大瀬っこクラブ）～

◆活動の目的・理念

- 大瀬地区の児童の下校の安全安心を確保するために保護者が迎えに来るまでの間の居場所づくり
- 地域行事の交流や学習の体験を通じた「心豊かなたくましい子ども」の育成
- 異年齢の児童との交流を通じて「やさしさ」「思いやり」「社会性」「協調性」の育成

活動場所	大瀬の米蔵		対象学校区名		大瀬小学校				子どもの平均 参加人数		8人/日	
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)		196日		月～金		放課後～17:45		児童クラブ		連携無	
	土・日・休業日等		40日		夏季休業中の月～金		8:30～17:45		との連携			
活動のべ日数 236日	学習 活動	201日	スポー ツ	28日	文化 芸術	日	体験 活動	5日	交流 活動	2日	その他	日
協働活動支援員のべ 人数 836人		729人		82人		人		17人		8人		人
協働活動サポー ターのべ人数	人						ボランティア のべ人数		人			
参加者募集	幼稚園・小学校を通じて募集				参加費用		半日400円		連携・協力 機関・団体	大瀬自治センター、大瀬小学校		

取組の概要

<主な取組内容>

● 平日放課後

絵本の読み聞かせや学習活動(宿題・予習・復習)、工作等。天候の良い時は野外での遊び等。

● 休業期間中

散歩をかねた自然観察会、花摘み、虫取り等、また、地域のお年寄りとの交流、プール遊びやクリスマス会の実施等。

児童の感想

- ・大きい部屋でボール遊びやいろんな遊びをみんなでするのが楽しみ。
- ・いろいろな体験ができて楽しい。
- ・友達と一緒に宿題をするので、楽しく勉強ができる。

	時間帯	活動内容
月	放課後 ～ 17:45	読み聞かせ・読書・学習 野外活動・交流・工作等
火	放課後 ～ 17:45	
水	放課後 ～ 17:45	
木	放課後 ～ 17:45	
金	放課後 ～ 17:45	



(教室の様子)



(消防車両体験)

<特色ある取組>

- 公共施設である米蔵内のホールを利用した、いろいろな遊び体験。
- 隣接する小学校の遊具を利用した、施設外での活動(鉄棒・ブランコ・砂遊び等)
- 散歩など身近な自然と触れ合う機会の設定
- 体験教室等の開催



(竹鉄砲・竹馬・竹とんぼ作り)



(雑巾かけ競争)

事業を実施して

【成果】

- 放課後における子ども達の居場所や学習の場の提供ができた。参加者も増加傾向にある。
- 異年齢の児童や指導者(地域住民)との交流や地域との連携により、地域の子どもは地域で育てる気運が盛りがった。また、交流を通し新しいつながりが構築できた。

【課題】

- 放課後子ども教室と放課後児童クラブでは、対象地域が違うため、連携はできていない。
- 保護者からの要望があり、土曜日実施したいが、指導員不足で体制が整わないため、実施までに至っていない。

田之筋放課後子ども教室【西予市】

～安全で楽しく過ごす居場所づくり～

◆活動の目的・理念

- 平日の放課後、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、勉強やスポーツ・体験活動・地域住民との交流などを行い、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

活動場所	田之筋小学校(図工室)			対象学校区名		田之筋小学校				子どもの平均参加人数		18人/日		
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)		142日		月～金		14:45～18:00				児童クラブとの連携		児童クラブ無	
活動のべ日数 309日	学習活動	142日	スポーツ	142日	文化芸術	日	体験活動	25日	交流活動	日	その他	日		
協働活動支援員のべ人数 592人		302人		240人		人		50人		人		人		
協働活動サポーターのべ人数	198人		田之筋地区住民				ボランティアのべ人数		人					
参加者募集	3月初め小学校を通じ、全員に事業参加登録申込書を配布・回収				参加費用		スポーツ安全保険 800円		連携・協力機関・団体		田之筋地区地域づくり協議会、田之筋小学校、地域住民			

取組の概要

<主な取組内容>

●宿題タイム

- ・来たら、まず宿題をすることが約束。
- ・6つの工作机に4人ずつ座り、まずは勉強を始める。

●自由遊び

- ・宿題が終われば、色々な遊びが始まる。
- ・児童が主体的に遊びを作ることを大切に考えている。
- ・子どもたちの創作意欲はすごい、既成の物を与えるよりも工夫が必要な遊びにつながるよう支援する。
(広告紙・箱・段ボール・発砲スチロール・糸 etc)
- ・自由遊びを通じて、自分で考えたり、自分の考えを表現したりすることを教える。
- ・児童が、準備段階から関わること、意見を出して実現することなどに注力するようにしている。

●スポーツ

- ・ドッジボール、バドミントンなど、男の子でも女の子でも一緒にできるスポーツを中心に行っている。
- ・テニス教室(週に一度)
テニス経験のある指導員を1名配置
- ・現在、人気があるのはサッカー

	時間帯	活動内容
月	14:45～18:00	宿題タイム、自由遊び、スポーツ etc
火	14:45～18:00	宿題タイム、自由遊び、スポーツ etc
水	14:45～18:00	宿題タイム、体験活動 etc
木	14:45～18:00	宿題タイム、自由遊び、スポーツ etc
金	14:45～18:00	宿題タイム、自由遊び、スポーツ etc



(宿題タイム)



(自由遊び)

<特色ある取組>

●多彩な体験活動の機会を提供(主なもの)

- | | |
|--------------|----------------------|
| 4月 避難訓練 | 9月 風船で動物を作る |
| 4月 けん玉教室 | 11月 大正琴に挑戦 |
| 6月 三味線を体験しよう | 12月 松ぼっくりでX'masツリー作り |
| 7月 ビーズ細工に挑戦 | |

(松ぼっくりでX'masツリー作り)



事業を実施して

【成果】

- 自由に伸び伸びと過ごせる子ども教室に通うことで、自分らしさを発揮し、以前より健康になった。
- 異年齢とのかかわりの中で、教え合ったり支え合ったりしながらコミュニケーション力が育まれている。

【課題】

- 保護者との関わりを進めていく必要がある。
- 体験活動に参加してくれるボランティアの確保が難しい。

美沼子ども教室【宇和島市】

～地域の中で、子どもたちを心豊かで健やかに育む～

◆活動の目的・理念

- 三間中学校区において、放課後に子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等に取り組む。

活動場所	もみの木 (旧三間幼稚園)		対象学校区名	三間小学校、二名小学校、成妙小学校		子どもの平均 参加人数		16 人/日				
開催日数	平日(授業日)	日	月～金		: ~ :		児童クラブ	児童クラブ無				
曜日・時間	土・日・休業日等	103 日	夏・冬季休業中の月～金		7 : 30 ~ 18 : 00		との連携					
活動のべ日数 103 日	学習 活動	30 日 人	スポー ツ	33 日 人	文化 芸術	37 日 人	体験 活動	3 日 人	交流 活動	日 人	その他	日 人
協働活動サポーターのべ人数 0 人												
協働活動サポーターのべ人数	261 人		地域住民			ボランティア のべ人数		人				
参加者募集	担当者が小学校を訪問し、保護者に対して教室の概要を説明。その後、参加申込みを受ける。			参加費用		1回500円		連携・協力 機関・団体		三間支所教育係・三間公民館		

取組の概要

<主な取組内容>

- **学習活動**
自主的に学習する習慣を身に付ける。
- **工作**
折り紙や厚紙、クラフトテープ等を使って、自由な発想で工作している
- **交流活動**
地域の方々に御指導いただいて工作したり、OB・OGの中学生と交流したりしている

	時間帯	活動内容
月	7:30 ~18:00	学習活動・自由遊び
火	7:30 ~18:00	学習活動・自由遊び
水	7:30 ~18:00	学習活動・自由遊び
木	7:30 ~18:00	学習活動・自由遊び
金	7:30 ~18:00	学習活動・自由遊び
土	7:30 ~18:00	学習活動・自由遊び



(ミュージック・ケアで楽器に親しむ)



(みんなで外遊び)



(風船でハロウィンの飾りを作製)

<特色ある取組>

- **地域の方々による支援・イベント**
今年、美沼子ども教室の活動場所である「もみの木」にて、夏休みのおわりに夕涼み会を開催。
子どもたちに保護者の方や地域の方々も加わって、楽しい夏の思い出づくりをした。



(手紙をつけた風船を飛ばす)



(保護者・地域の方も一緒に)

事業を実施して

【成果】

- 放課後の児童の安全な居場所づくりの確保ができた。
- 地域の子どもは、地域が育てるという意識の醸成と地域教育力の向上につながった。

【課題】

- 指導員の確保が必要である。
- 子どもを飽きさせない、多様なプログラムの開発に努めたい。

好藤地区放課後子ども教室【鬼北町】

～地域の子どもは地域で育てる～

◆活動の目的・理念

- 放課後における子どもたちの安心・安全な居場所をつくる。
- 地域住民の協力を得て、学習活動や交流活動等に取り組むことにより、心豊かで健やかな子どもたちを育てる。

活動場所	好藤公民館		対象学校区名	好藤小学校			子どもの平均参加人数	7人/日			
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	189日	月・火・水・木・金	放課後～18:00			児童クラブ	児童クラブ無			
	土・日・休業日等	0日					との連携				
活動のべ日数 189日	学習活動	169日	スポーツ	文化芸術		体験活動	交流活動	20日	その他		
協働活動支援員のべ人数 0人											
協働活動サポーターのべ人数	411人		一般住民、教員OB			ボランティアのべ人数	人				
参加者募集	保護者説明会及び小学校を通じて案内を配布			参加費用	スポーツ安全保険 800円	連携・協力機関・団体	好藤小PTA、好藤公民館、好藤小学校				

取組の概要

<主な取組内容>

● 学習をしよう

まず勉強(宿題)をしてから遊ぶという習慣付けをする。

● 自由遊びをしよう。

かくれんぼ、ボール遊び、ぬり絵、工作、折り紙、読書等、それぞれ好きなことをして、友達と仲良く遊ぶ。

(宿題をする習慣づくり)

	時間帯	活動内容
月	15:00 ～ 18:00	宿題・自由遊び等
火	15:00 ～ 18:00	宿題・自由遊び等
水	14:30 ～ 18:00	宿題・自由遊び等
木	15:00 ～ 18:00	宿題・自由遊び等
金	15:00 ～ 18:00	宿題・自由遊び等



<特色ある取組>

● 公民館の活用

公民館に来館される幅広い年代の地域の方々とも、一緒に交流を行っている。公民館の図書室に、読書感想文課題図書や宿題後の工作・折り紙に使用する参考図書を購入した。来年度からは、公民館敷地内にあるクロケー場を活用して、子どもたちもクロケーで遊びながら競技を習得させ、高齢者と交流できるよう準備を進めている。



(地域の中学生との交流)

事業を実施して

【成果】

- 開設1年目ではあるが、放課後における子どもたちの居場所が提供できた。
- 地域の子どもは地域で育てるという気運がより高まった。

【課題】

- 地域の方々に呼びかけを行い、教育活動サポーターの人数を確保することが今後とも必要である。
- 公民館での実施のため、部屋の利用において、公民館事業の影響を受けることがある。
- 子どもの忘れ物が多いため、帰る前に荷物を確認する習慣付けが必要である。

柏子ども塾【愛南町】

～子どもたちが安心できる場所を～

◆活動の目的・理念

- 放課後に、児童が安全安心に過ごせる居場所をつくる。
- みんなで宿題や自主学習に取り組むことで、学習習慣を定着を図る。
- 地域の大人や異年齢の児童との交流を推進し、児童の社会性・協調性を養う。

活動場所	DE・あい・21 (内海公民館)		対象学校区名	柏小学校				子どもの平均 参加人数	10人/日			
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	187日	月～金の学校登校日	15：00～18：00				児童クラブ との連携	連携無			
	土・日・休業日等	日	夏季休業中の月～土	：～：								
活動のべ日数 187日	学習 活動	187日	スポー ツ	日	文化 芸術	日	体験 活動	日	交流 活動	日	その他	日
協働活動支援員のべ 人数 187人		187人		人		人		人		人		人
協働活動サポーターのべ人数	人			ボランティア のべ人数			人					
参加者募集	各小学校を通じてチラシを配布 随時入会を受け付ける			参加費用	無料		連携・協力 機関・団体	内海公民館・柏小学校				

取組の概要

<主な取組内容>

● 学習活動・読書

自主的に宿題や学習・読書を行う習慣を身に付けるように指導する。

	時間帯	活動内容
月	15:00～18:00	宿題・自習・読書
火	15:00～18:00	宿題・自習・読書
水	15:00～18:00	宿題・自習・読書
木	15:00～18:00	宿題・自習・読書
金	15:00～18:00	宿題・自習・読書
土	15:00～18:00	宿題・自習・読書

児童の感想

- ・放課後も友達と過ごすことができるので楽しい。
- ・宿題忘れがなくなって、学校でほめられた。分からないところも教えてくれるのでうれしい。

保護者の感想

- ・子ども塾で宿題をすませて帰ってくるので、家での時間を有意義に過ごせるようになった。
- ・家で一人でのいる時間が少なくなり、安心している。



(子ども塾で宿題をする様子)

<特色ある取組>

● 公民館との交流

- ・公民館で教室を実施していることもあり、公民館行事の広報をかねて、CATVで告知動画に出演したり、クリスマス会で歌を発表したりするなど、地域の方との交流を広げている。
- ・公民館に子どもの声がするようになり、賑やかになったと地域でも喜んでいただいている。

事業を実施して

【成果】

- 放課後に、児童が安全安心に過ごせる居場所と学習の場を提供することができた。
- 高学年が低学年の学習を見てやる場面が、見られるようになり、異年齢での交流が深まった。
- 公民館の図書室を利用するため、図書の利用が増加した。

【課題】

- 指導員の確保が課題である。活動を広く周知することにより、指導員の人材確保に努める。
- 未設置校区への新設について、保護者の需要を把握するとともに、指導員や活動場所の確保という課題がある中、どのようにすれば、その需要に応えることができるか、関係機関と共に検討していく。